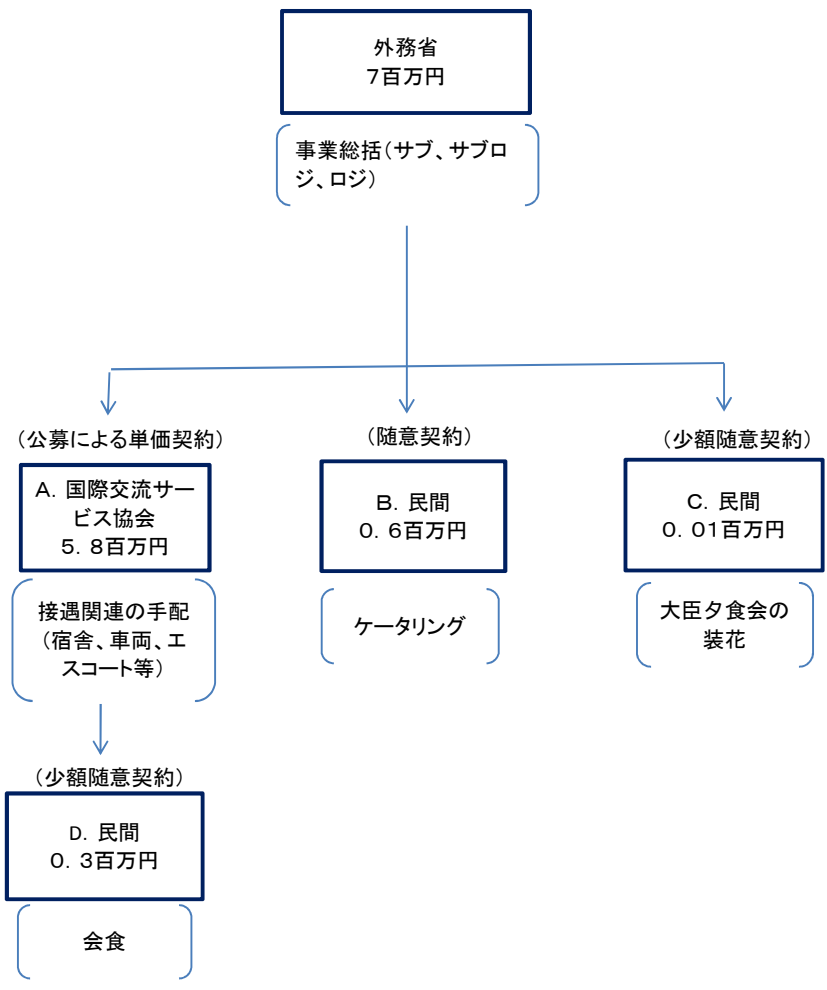


行政事業レビューシート (外務省)						
案件名	日中ハイレベル交流		案件開始年度	平成16年度	作成責任者	
担当部局	アジア大洋州局		担当課室	中国・モンゴル課	課長 垂 秀夫	
会計区分	一般会計		上位政策	アジア大洋州地域外交に必要な経費		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第41条		関係する計 画、通知等			
案件の目的 (目指す姿を 簡潔に。 3行程度以内)	中国共産党及び政府の指導者(中央及び地方を含む。)を団長とする代表団を我が国に招へいし、我が国の政治、経済等各界の有識者との率直な意見交換及び社会・文化関連施設等の視察を通じて対日理解の促進を図り、新たな時代の日中関係に相応しい協力関係作りを目的とする。					
案件概要 (5行程度以 内。別添可)	中国の共産党及び政府指導者を招へい。					
実施状況	平成21年度は以下の招へい4件を実施。 (1)李長春・中国共産党政治局常務委員 (2)汪洋・中国共産党中央政治局委員・広東省党書記 (3)李書磊・中央党校副校長 (4)王毅・中国国务院台湾事務弁公室主任					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(当初)	14	13	9	9	
	予算額(補正後)	14	13	9	-	
	執行額	9	12	7		
	執行率	64%	92%	77%		
	費用総額(執行ベース)	9	12	7		
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	本件案件の支出先においては、決裁書、請求書、領収書等関係書類に照らし合わせ精査の上支弁を行っており、担当課として支出状況及び使途いずれにおいても把握している。				
	見直しの 余地	可能な限り前広に日程(案)を確定して、早期予約等の方法を活用しつつディスカウントチケット等を利用したり、業者の選択についてもできるだけ多くの見積書を取り、価格を抑えるようにする等、今後も経費節約に努める。				
予算監視 の・効率化						
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につ いて記載する。使途と費目の 双方で実情が分かるように 記載)	A.国際交流サービス協会			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	交通費	被招へい者鉄道・国内航空賃	0.1			
	宿泊・食事代	被招へい者宿泊・食事代	1.7			
	自動車借上 費	ハイヤー、バス、タクシー使用料	0.9			
	人件費	通訳・エスコート雇上料	0.6			
	その他	入場料・立て替え金	1.6			
	宿泊・食事 代	同行者宿泊・食事代	0.5			
	運営管理費	各案件合計の7%	0.4			
	計		5.8	計		0.0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.00	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0